

「未来社会課題の発掘」プレゼンコンテスト 2026 実施要領

愛媛大学では、課題に取り組む実践力を有する次世代人材を育成し、デジタル人材の育成、地方創生・地域産業活性化・地域文化振興を目的としたステークホルダーとの協働を推進しています。

このたび、愛媛大学のネーミングライツ・パートナーである株式会社NPシステム開発とともに、「未来社会課題の発掘」プレゼンコンテストを開催します。大学生、高校生の皆さんの、自由な発想による未来課題の発掘とその課題解決プランを募集します。

本選当日には、愛媛大学学生祭も行われますので、多くの皆さんのご応募、ご参加をお待ちしております。

【プレゼンテーマ】

「未来社会課題の発掘」について、以下のサブテーマに沿ったプレゼンテーションとします。

<サブテーマ>

住みたくなる 2035 年のふるさとにするために、AI 技術の中核としながら IoT・AI・フィジカル AI 技術に基づくシステムやサービスを活用したビジネスを提案してください。

【審査のポイント】

- ・サブテーマの「ふるさと」は、愛媛県内や自身の出身地など具体的な地域を想定してください。
- ・AI 技術の中核としながら、IoT やフィジカル AI、VR など他のデジタル技術との組み合わせることも歓迎します。
- ・ビジネスは、利益追求に囚われるのではなく、「社会課題を解決しつつ、事業として継続できる仕組み」という観点から発想してください。また、課題をもっている関係者を明確にして、その関係者と協働したビジネスを考えてください。
- ・本コンテストでは、ビジネスモデルの完璧さや AI の専門的なプログラミング技術よりも、「課題の着眼点」「AI を使った解決アイデアの斬新さ」「地域への思い」を高く評価します。

【参加対象】

愛媛大学の学生（学部生・大学院生どちらでも可）、愛媛県在住の高校生

※2～5名によるチームでの応募とする

【予選】

申請書類に基づき、書類審査を行い、本選出場チーム（8組程度）を決定します。

【本選】

日時：令和 8 年 11 月 14 日（土）10 時～16 時（予定）

会場：愛媛大学 E.U. Regional Commons 1 階 NP 地域交流ルーム（松山市文京町3番）

発表方法：パワーポイント資料等を用いたプレゼンテーション（15 分間）

審査員：愛媛大学 副学長（広報担当） 他

株式会社NPシステム開発 取締役副社長および専務取締役 他

【賞金】

1位:12万円 2位:5万円 3位:3万円

※本選出場の全チームに、参加賞として、愛媛みかん5キロ箱をお渡しする予定です。

【応募方法】

チームの代表者が、応募フォームから申込書を提出してください。応募フォームは、9月1日(火)から受け付けます。

【応募締切】

令和8年9月18日(金)17時

【お問い合わせ】

愛媛大学総務部広報課

Tel: 089-927-9022

Mail: koho@stu.ehime-u.ac.jp